

令和6年度 第4回 五ヶ丘地区教育環境検討協議会

日時 令和7年1月26日（日） 午前10時～11時30分

場所 益富交流館 大会議室

1 前回会議録の承認について

- 会議録については別紙のとおり
- 事前送付による委員からの御指摘・修正事項は反映済
- 承認後、市HPで公開し、合わせて前ページのとおり、意見募集用紙を添付し、意見を募る

2 次年度以降の協議会の体制について

前回の御意見	方向性
PTA役員に限らず継続して協議できる代表者を各学校で話し合っ選ぶなど、次年度以降の協議会の体制を検討する必要がある	<選任方法> 以下の委員選任の考え方に基づき、各団体において選任 ※別途、市教育委員会から選任依頼を送付します <委員選任の考え方> ①子どもたちの教育環境について、親身になって検討できる方 ②学校における現状の課題、将来において発生が予想される課題について解決策を検討できる方 ③学校再編のメリット・デメリットについて考え、要否の判断ができる方 <選任例> ○PTA・子ども会：新4年生以下の役員の中から選出 又は 現委員の継続（子どもが中学生以上となる場合は、不可） ○自治区：新区長から選出 又は 現委員の継続

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

3

3 説明会の実施案について

- 目的や概要等について、別紙資料により協議
- 説明内容の詳細は、次ページ以降により協議

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

4



五ヶ丘地区の教育環境に関する説明会

みんなでつくる こどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

日時 令和7年3月9日（日）午後3時～4時

場所 益富交流館多目的ホール

五ヶ丘地区教育環境検討協議会

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

5

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足
- 5 魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして
- 6 皆さんの声をお聞かせください

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

6

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足
- 5 魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして
- 6 皆さんの声をお聞かせください

主催者あいさつ

五ヶ丘教育環境検討協議会 小谷会長

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足
- 5 魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして
- 6 皆さんの声をお聞かせください

児童数の状況

※左列がクラス数、右列が児童数
 (H16のみ各学年の児童数に特別支援学級児童数を含む)
 ※校区内の出生数から算出(転入・転出は含まない)
 ※特別支援学級は、将来予測が困難なため、当該年度の児童数・クラスが引き続き維持するものとして推計

年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	特支	合計
H16	1 26	1 37	1 28	2 42	2 41	2 66	10 240		10 240
R6	1 21	1 31	1 22	1 33	1 22	1 26	6 155	2 6	8 161
R7	1 21	1 21	1 31	1 22	1 33	1 22	6 150	2 6	8 156
R8	1 23	1 21	1 21	1 31	1 22	1 33	6 151	2 6	8 157
R9	1 18	1 23	1 21	1 21	1 31	1 22	6 136	2 6	8 142
R10	1 14	1 18	1 23	1 21	1 21	1 31	6 128	2 6	8 134
R11	1 17	1 14	1 18	1 23	1 21	1 21	6 114	2 6	8 120
R12	1 11	1 17	1 14	1 18	1 23	1 21	6 104	2 6	8 110

過去10年で
33%減

今後6年で
32%減

年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	特支	合計
H16	1 18	1 29	1 20	1 38	2 41	2 56	8 202		8 202
R6	1 23	1 17	1 18	1 19	1 17	1 14	6 108	1 1	7 109
R7	1 14	1 23	1 17	1 18	1 19	1 17	6 108	1 1	7 109
R8	1 24	1 14	1 23	1 17	1 18	1 19	6 115	1 1	7 116
R9	1 24	1 24	1 14	1 23	1 17	1 18	6 120	1 1	7 121
R10	1 30	1 24	1 24	1 14	1 23	1 17	6 132	1 1	7 133
R11	1 8	1 30	1 24	1 24	1 14	1 23	6 123	1 1	7 124
R12	1 11	1 8	1 30	1 24	1 24	1 14	6 111	1 1	7 112

過去10年で
46%減

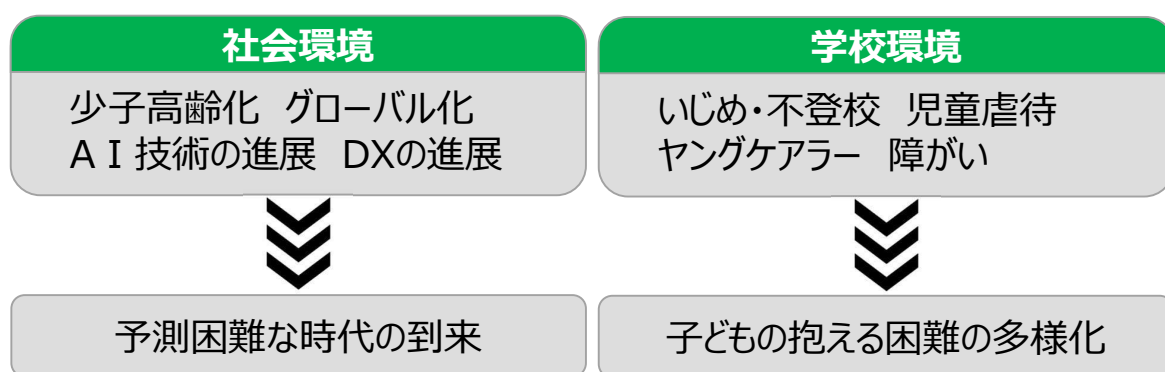
5年後には
1桁の学級が

- ▶ 行事やイベントができない…
- ▶ クラス替えができない…
- ▶ 色々な意見や考えに触れる機会が少ない…

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足
- 5 魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして
- 6 皆さんの声をお聞かせください

子どもたちが生きるこれからの社会



▶ 子どもたちはこれから

すぐに答えの出ない課題に直面していく

育みたい子どもたちの姿とめざすべき教育環境

持続可能な社会の創り手の育成

主体性 リーダーシップ
創造力 課題発見・解決力
論理的思考力
表現力 チームワーク

ウェルビーイング※の向上

幸福感 学校や地域でのつながり
利他性 協働性 自己肯定感
自己実現

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。
短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念

(参考) 第4期教育振興基本計画(国)



育みたい子どもたちの姿



▶ **こどもがミライを生き抜く力を養い**

自己肯定感を持っている

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

13

育みたい子どもたちの姿とめざすべき教育環境

育みたい資質・能力：自己肯定感、課題発見力・解決力、対話力

- このような力を育むためには、学校、家庭、地域など様々なつながりの中で、子どもたちが**実体験を伴う学びや、多様な意見や考え方に触れる機会**を増やしていく必要がある。
- 子どもたちにとってよりよい教育環境を実現するためには、**教職員等が働きやすい環境**であることも重要
- 子どもたちが様々な体験・経験ができる場として学校という場を生かしていくことが必要



毎日
楽しい!



めざすべき教育環境



働き
やすい!

▶ **学校に関わる全ての人が幸せを感じられる学校**



子どもたちと
のふれあいで
充実!



みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

14

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足**
- 5 魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして
- 6 皆さんの声をお聞かせください

五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足

- 構成 PTA役員、こども園保護者の会役員、区長 計13名
- 役割 子どもたちの教育環境について協議し、両小学校区の
意見をまとめ、学校再編の可否等を判断すること

活動状況

- 令和6年6月～令和7年1月にかけて、4回にわたり協議会を実施



現時点の主な意見等

- 今だけでなく、**将来を見据えて**学校再編を考える必要がある
- 規模の適正化だけでなく、再編を契機として**新しい魅力ある五ヶ丘の学校に**していきたい
- 協議会の**メンバー以外の思いや不安**を聞いて決めていきたい
- まち全体の活性化の視点**で新しい学校や再編後の跡地の在り方を考えていきたい

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足
- 5 **魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして**
- 6 皆さんの声をお聞かせください

魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして

五ヶ丘地区学校再編の基本的な考え方

再編を契機として、

新しい魅力ある五ヶ丘の学校をめざしていこう

＜視点＞

○教育内容の充実

○学校施設・機能の向上

子どもたちの教育環境を第一としながら、

地域の活性化にも目を向けて考えていこう

＜視点＞

○「地域とともにある学校」「多様な主体の活動の場」を検討

○跡地は、五ヶ丘のまちづくりの動きに合わせて、活用を検討

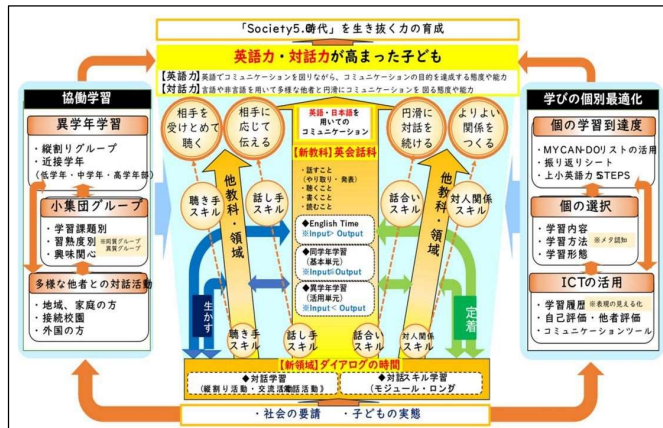
新しい魅力ある五ヶ丘の学校 イメージ①

市内初！

地域や学校の特性を生かした魅力的な教育を進めるための新たな教育課程の検討

英語の場合

- グローバル人材育成のモデル校として、英語教育を強化
- 英語を入り口としてコミュニケーション能力や主体性などを伸ばしていく



＜他市事例＞

福津市立上西郷小学校
「英語力」「対話力」向上に向けた、新教科「英会話科」、新領域「ダイアログの時間」の開発（文部科学省HP事例より）

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

19

新しい魅力ある五ヶ丘の学校 イメージ①

市内初！

地域や学校の特性を生かした魅力的な教育を進めるための新たな教育課程の検討

体育の場合

- 愛知県は体力テストの結果が全国より低い。基礎体力向上モデル校として、体育を強化
- たくましく生きるための体力向上を目指し、児童の頑張りや「できる」につなげていく



＜他市事例＞

いすみ市立東小学校
教科体育において、活動内容の工夫と運動量確保を目指した授業づくりを実施、教科外体育として、業間を利用して、様々な運動にふれる機会を意図的に設定（文部科学省HP事例より）

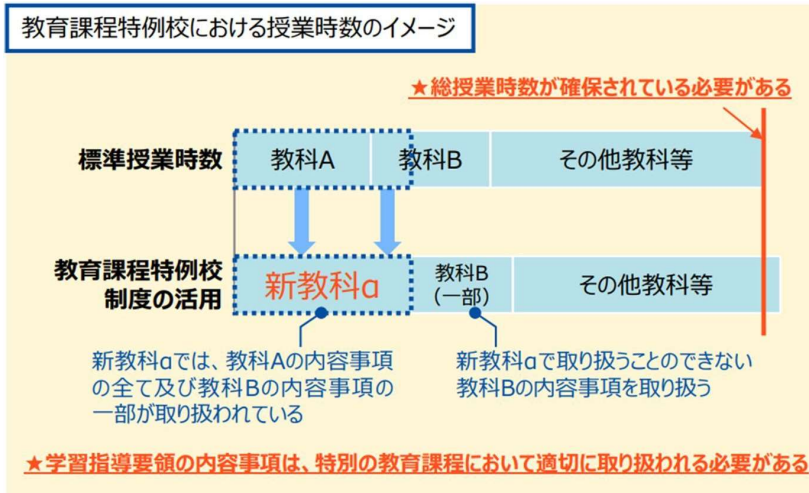
みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

20

新しい魅力ある五ヶ丘の学校 イメージ①

手段の一例…教育課程特例校制度を活用※

※文部科学大臣が、学校教育法施行規則第55条の2等に基づき指定する学校において、学校又は地域の実態に照らし、より効果的な教育を実施するための特別の教育課程を編成することを認める制度



※文部科学省HP資料

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

21

新しい魅力ある五ヶ丘の学校 イメージ②

学校以外の機能との複合化や連携

○地域と学校両方が元気になる、「地域とともにある学校づくり」を進める

地域コミュニティ拠点の場合



<他市事例>

鳥取県八頭町 コミュニティ複合施設「隼Lab.」(文部科学省HP事例より)

- 1 階：カフェやショップ、看護協会、地域福祉組織等が入居し、地域住民に開かれたコミュニティ空間を整備
- 2・3 階：コワーキングスペースやシェアオフィス等、サテライトオフィスを意識したビジネス空間を設計・整備

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

22

新しい魅力ある五ヶ丘の学校 イメージ②

学校以外の機能との複合化や連携

○地域と学校両方が元気になる、「地域とともにある学校づくり」を進める

独自のアフタースクールの場合

- ・学習支援（予習・復習、補充学習・ICTを活用した学習活動など）
- ・体験プログラム（実験・工作教室、英会話、文化・芸術教室、地域探検、農業体験など）
- ・スポーツ活動（野球、サッカー、バドミントン、卓球、一輪車など）



※文部科学省資料より

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

23

五ヶ丘のまちづくりについて

学校の再編も含めて、五ヶ丘全体でまちづくりの検討が進んでいます。

○これからの五ヶ丘のまちづくりをみんなで考えていく取組がスタート

- ▶主催 : 五ヶ丘自治区連合会（協力：豊田市）
- ▶開催日 : 令和6年12月14日（土）
- ▶結果概要 : 東京大学大学院教育学研究科牧野教授の講演などを実施
195名が参加し、様々な質疑・意見交換が行われました

○五ヶ丘まちづくりワークショップを開催

- ▶主催 : 五ヶ丘自治区連合会（協力：豊田市）
- ▶開催日 : 令和7年2月1日（土）
- ▶結果概要 : ワークショップテーマ「五ヶ丘のいいところを探そう！」
（ファシリテーター：牧野教授）

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

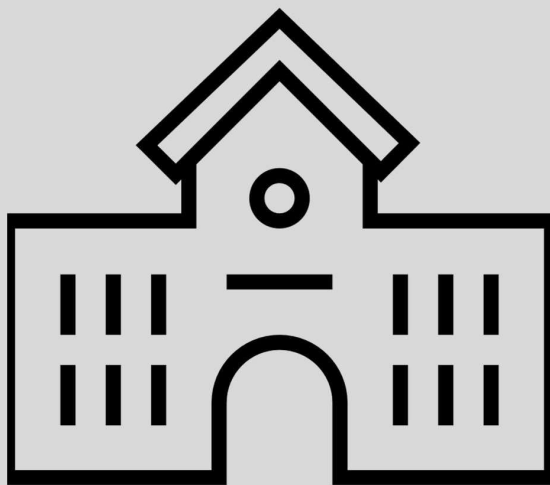
24

説明の内容

- 1 主催者あいさつ
- 2 児童数の状況
- 3 めざすべき教育環境と学校のすがた
- 4 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の発足
- 5 魅力ある新しい五ヶ丘の学校をめざして
- 6 **皆さんの声をお聞かせください**

皆さんの声をお聞かせください

- 本日の説明を聞いた皆さんのお考えや不安をお聞かせください。
- よろしければ、お手元のふりかえりアンケートにもご協力ください。
- 本日の説明内容は、後日、市のホームページにも掲載します。
ご参加いただけなかった方のご意見もお寄せください。
ホームページの意見用紙に記入の上、豊田市教育政策課まで
ご提出ください。
- 豊田市教育政策課メールアドレス kyouiku@city.toyota.aichi.jp



ありがとうございました

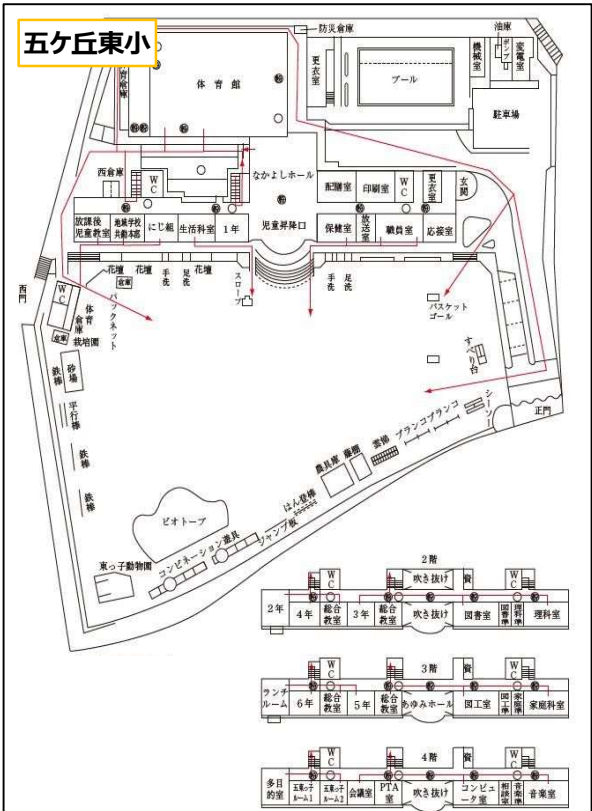
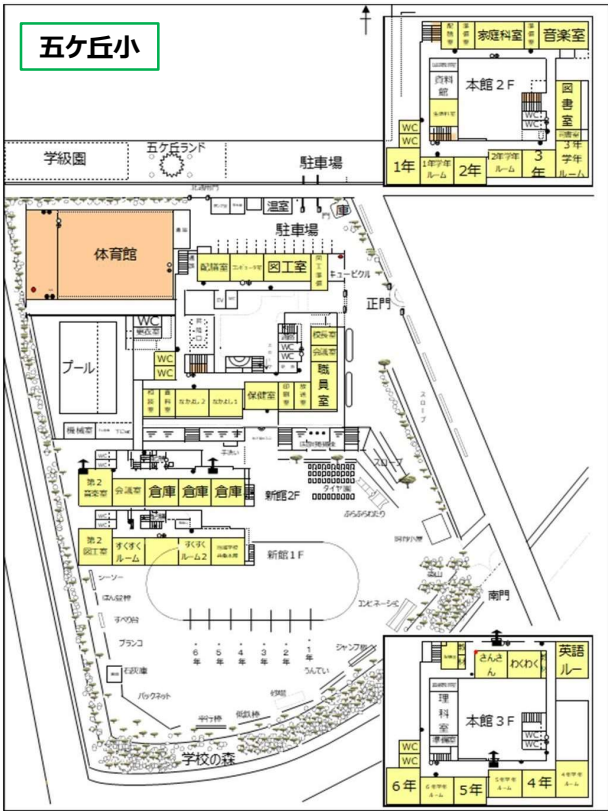
豊田市ホームページに
豊田市の学校再編の取組や
五ヶ丘地区学校再編検討協議会について
掲載しています。

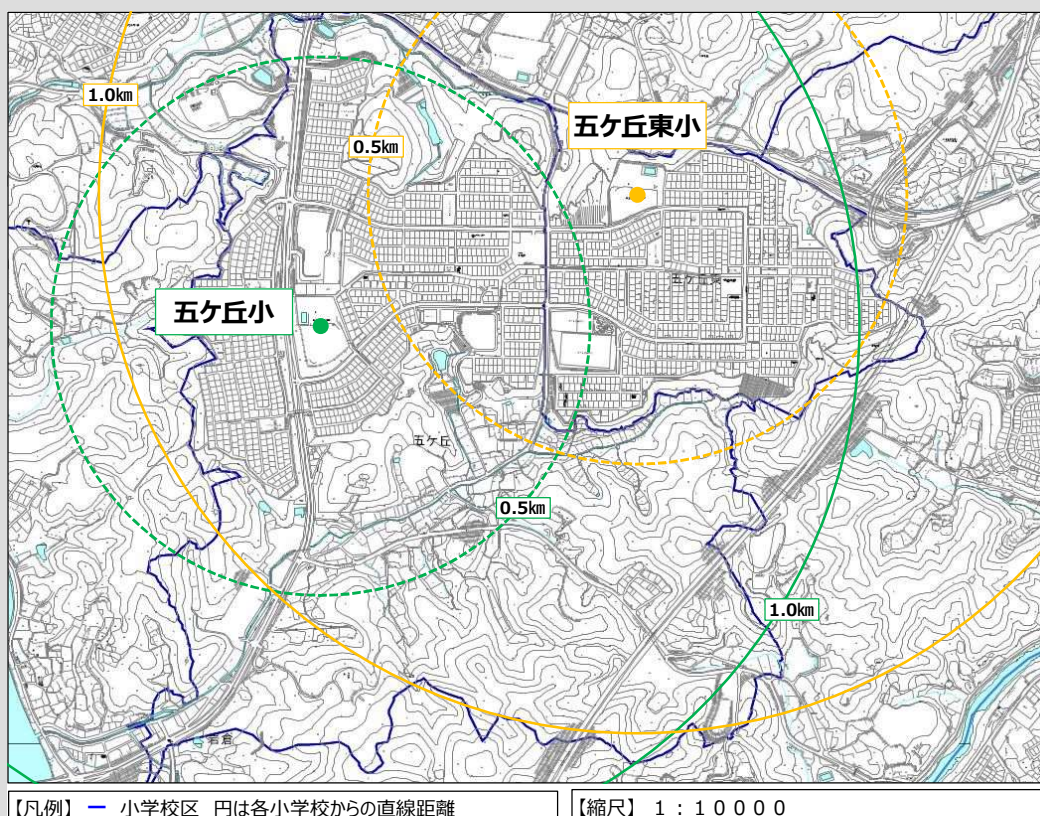
＜豊田市ホームページ＞
くらしの情報 ⇒ 学校・教育 ⇒ 少子化等
に対応したより良い教育環境の実現に向けた取組

資料編

五ヶ丘小学校と五ヶ丘東小学校の概要

		五ヶ丘小学校	五ヶ丘東小学校
建築年		昭和62年	平成 2 年
面積	校舎	5,572㎡	4,945㎡
	運動場	8,722㎡	8,658㎡
児童数		161人	109人
通常学級数		6	6
保有教室数		30	21
放課後 児童クラブ	場所	余裕教室	余裕教室
	登録児童数	38人（夏季49人）	19人（夏季42人）
	定員	78人	38人





みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

31

小規模校のメリットとデメリット

(1) 文部科学省の手引きより

メリット (よさ)	デメリット (課題)
○一人一人の学習状況や学習内容の定着状況を的確に把握でき、補充指導や個別指導を含めたきめ細かな指導が行いやすい ○意見や感想を発表できる機会が多くなる ○様々な活動において、一人一人がリーダーを務める機会が多くなる ○異年齢の学習活動を組みやすい、体験的な学習や校外学習を機動的に行うことができる	○クラス替えが全部又は一部の学年でできない ○クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない ○運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる ○班活動や、球技、合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる ○児童から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる

(参考) 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引 (平成27年1月策定)

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

32

小規模校のメリットとデメリット

(2) 令和5年度の豊田市アンケートより

メリット（よさ）	デメリット（課題）
○授業中、困ったときに先生がすぐに気づいてくれて、個別に教えてくれる ○日頃から他の学年の子たちと接する機会があり、やさしさや思いやりの気持ちを持てる ○友達がいつも同じで、とても仲良くできる	○いろいろな意見や考えに触れる機会が少ない ○クラス替えがないので、たくさんの友だちをつくることができない ○行事、部活動、委員会、遊びなどいろいろな種類の活動ができない

※中学生、小中保護者、園保護者の回答で多かったもの

4 今後のスケジュール（予定）

- 3月9日 五ヶ丘地区の教育環境に関する説明会
 - 4～5月頃 令和7年度協議会委員への就任の依頼
 - 6月頃 第5回（令和7年度第1回）協議会
 - ・これまでの経緯
 - ・協議会の位置づけと目標
 - ・住民説明会の結果、御意見
 - ・以降、3回程度を実施予定
- ※令和7年度中に再編の判断をめざしていく